



たづがね (鵲が音)



「笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい」の西北台っ子

2月【感謝を届ける】

2月21日(金)に感謝の会、そして6年生を送る会を開催します。感謝の会は、今年度お世話になった見守り隊をはじめとする地域の方々へ感謝を伝える会です。また、6年生を送る会はこれまでさまざまなことで学校の中心となり活躍してくれた6年生に対する感謝の気持ちを届ける会です。

3日(月)の全校集会で、2月のキーワードは「感謝」として話をしました。感謝を表す言葉といえば「ありがとう」がすぐに出てきます。この言葉は、言われた人も言った人も心が温くなる言葉です。集会では、食事の後で言う「ごちそうさま」もそうだね、と伝えました。さらに、子どもには、日頃「使っている【もの】」にも感謝の心をもつように言いました。「文房具や衣類、学校で使っているボール、掃除用具など」にも。そして、学校(校舎)にも感謝してほしいと言いました。「では、学校にはどのように感謝を表せるかな?」と子どもに問いかけました。すぐに思いつく子どもはいませんでしたので、「気持ちを込めて一生懸命掃除をする」というのもひとつですね、と例を挙げました。

ちなみに私のことになりませんが、出勤時と退勤時に玄関の校章の前で「おはようございます、お願いします。」「お疲れ様でした、ありがとうございます。」と声を発し一礼しているよ、みんなが安全に過ごせることを祈っています、と紹介させてもらいました。朝の私の姿を見たことがある子どももいました。

どんなことにも感謝できる、そして、その感謝の気持ちを言葉や行動に表し、相手に届けることができる児童を育成していきたいと考えています。

2月 February!

かん しゃ

感謝

今月の生活目標

「場を清める」

今月の学習目標

「自分たちで学びをつないでいこう」

節分 2月2日(日)

これまで節分は『2月3日』と私は思い込んできました。しかし、今年の節分は2月2日だと知り、どうして?と疑問を抱きました。そんな方もいらっしゃるのではないのでしょうか。Yahooで検索してみると以下のように出てきました。



立春は2月4日であることが多いが、「2025年暦要項」によれば、今年の立春は「2月3日午後11時10分」で、「立春の前日」と定義されている節分も、1日早まり2月2日となる。地球が太陽を1周するのに365.242189日を要するため、1年365日のカレンダーとは6時間のズレが生じる。

豆まきなどの行事でおなじみの節分、節分はいつかと聞かれたら2月3日と答える人も多いだろう。しかし、この日付は固定ではなく、令和3年(2021)には2月2日となる。3日でなくなるのは昭和59年(1984)2月4日以来37年ぶり、2日になるのは明治30年(1897)2月2日以来124年ぶりのことである。

なんということでしょう。月日は固定ではなかったのです。。。。知りませんでした。

疑問に思い調べてみることで、これまでの固定観念がいかに正しい知識ではなく、変化していることがあるのだということを思い知らされました。

昔は10年ひと昔と言われていましたが、近年の社会の変動はものすごく速くなっています。これまでの固定観念に固執することなく、時代に応じて正しいことを身に付けることが必要だと学ぶことができました。